

# ホームラン

作・遠藤雄史

## 【登場人物】

男  
女1  
女2

## 【場所】

岩手県沿岸 被災地 仮設住宅

場所はもともとグラウンドだった場所のようだ。  
男の足元にはホームベースがある。  
後ろには球児が持っているようなスポーツバッグ。  
男が野球のユニホームを着て立っている。  
あたりを見回す。  
とりあえず、バットを振ってみる。  
もう一度バットを振ってみる。  
そして、ゆっくりと構える。

男 つしやー、こーい！

男は構える。

男 テ〜ッテッテッテッテッ♪ わっしよい！ テ〜ッテッテッテッテッ♪  
わっしよい！

いない誰かに声をかけられたようだ。

男 徳さん、無理だつて！無理無理無理！ ―そうか？ ―おおよ！

いないはずのキャッチャーに

男 一応、ふりね。ふり。

そして、ゆっくりとホームラン予告をする。

男 つしや〜！

女1 ちよつと！

男 はい？

女1 何やってんの？

男 (ユニホームをアピールし) 野球。  
女1 わかっているわよ！  
男 (バッグからグローブを出し) やるか？  
女1 (グローブを叩き落とし) やんないわよ。  
男 ふん。

男 グローブを拾い、スポーツバッグのあたりに放り投げる。  
男はまたバッターボックスに入り―

男 つしや〜！ こ〜い！

女1 ちよつとお！

男 入ってくんなああああ！

女1 ええ！？

男 グランドは神聖な場所だ！ 汚れた腐女子は入ってくんない！ 腐女子の

腐は腐ってる豆腐の腐な！

女1 はあ？ 腐ってないし！ ―豆腐入れる必要ないし！

男 いいや、腐ってんな！ 夜中、ガンガン変な曲かけやがって！

女1 え！？ 聞いてたの？ ちよつと、怖い―

男 聞こえてたんだよ！ ずつと！ ありや、何だ！ ももクロか？ ももいろ  
ろクローバーZってやつか？

女1 おっ♪ 詳しい♪ ひよつとしてあんたもモノノフ？ 待って待って、  
オシメン誰か当てるから！ あんたのようにもさつとしたのは―

男 キャンユーアンダースタン！ ジャパニーズ！？

女1 はい？

男 俺は、うるせえっていつてんだよ！ 下手くそなくせに大声で歌いやがっ  
て！ 二年半だぞ！ 二年半！ それになんだ？ 歌いながらドタバタド

タバタ、あれは何かと戦ってんのか！？ 壁が薄いから筒抜けなんだよ！

女1 ……

男 (気まづくなつて) 歌うならもう少し小さく歌え。

女1 ごめんなさい；できるだけ、小さな声で歌っていたつもりなんだけど…、  
つい盛り上がっちゃって：

男 壁が薄いのはお前が悪いんじゃないねえ。

女1 もう少して上手になるから待っててね。

男 …… そういうことじゃねえっ！ ―邪魔すんな！

男はまたバットを構える。

女1はすかさず、そのバットを掠め取る。

男 何だよ！

女1 キャンユー アンダースタン！ ジャパニーズ！？

男 ―はい？

女1 何をしてんのって言うてんの！

男 野球！ 朝野球で草野球！

女1 質問してるんじゃないの！ 責めてんの！

男 | そうなのか！？

女1 察しろ！ 駐車場でバット振り回さないでよ！ あんたの後ろにある

の私の車なんだから！

男 大丈夫だ！ 打つても、こう置くから。

女1 そういうことじゃない！ 朝っぱらから、大きな声で変な声出して！ 人の迷惑を考えなさいよ！

男 お前が言うか！？

女1 私は一応気をつかっています。

男 (何かを言おうとする)

女1 あんたは現行犯！

男 平日だから、みんな出払ってるだろ！

女1 私は夜勤明けで、今日はいます！

男 そんなに時間かからないんだから、朝ドラでも見てろよ！

女1 私は流行にはのらない！

男 威張んな！

女1 とにかく野球やるなら他所でやってよ！

男 : やるとこねえんだ。

女1 球場一つ残ってるじゃない。

男 あの山奥のか？ 往復五時間かかるだろ。

女1 んじゃ、そこらの道路でやれば？

男 ガキじゃねえんだ。なんで道路でやんなくちやなんねえんだよ！ いいか？

ここはグラウンドだった！ 誰でも野球ができる場所だった！ 俺たちも

ここで朝野球やってた！

女1 . . .

女1は無言でホームベースを取る。

男 ああ！

女1 なにこれ？ 段ボールじゃん！ はい！ ここはグラウンドではあり  
ません。駐車場です。

男 . . .

男は無言でバッグからもう一つホームベースを取り出し、置く。

女1 やめない気？

男 ここはグラウンドだ。神聖な場所だ。腐女子はとつとと部屋帰って、寝ろ。

女1 それじゃあ、言わせてもらいましょう。

男 何だよ？

女1 野球って一人でやるもんなの？

男 . . .

女1 ねえ。

男 . . . 九人だ。

女1 あんた一人じゃん。

男・・・集まりたくても集まれねえ奴もいる。

女1 平日の朝だから？

男・・・ああ。

女1 (バットを高く掲げ) ゲームセット！

男 何だよ？

女1 妄想ベースボール、ノンノンノンノン。

男 待って待って待って！ いいか野球は万国共通だ。

女1 ふふん。

男 野球は夢や希望を与える！

女1 それは、試合でしょ。試合を観たらの話でしょ？

男 待て！ 人だな？ 人が来たら、いいんだな！

女1 来たらね。

男 待ってる！ 今、連れてくる！

男が人を探しに行く。

女1が一人取り残される。

女1、手に持っているホームベースを取りあえず置く。

女1、ホームベースを見ている。

女1、何となくバットを構えてみる。

女1、あたりを見回す。

男が近くにいることを確認して—

女1、バットを振ってみる。

女1 ふんふんふん。

女1、またバットを振ってみる。

女1 ふんふんふん。

女1はあまちゃんの応援歌を口ずさみ始める。

女1は、バットを構えてみる

女2 (かけよりながら) その曲はやめてください！

女1 なに？

女2 その曲は…今日はやめましょう。

女1 ええ？

男 おい。

女1はバットを背中に隠す。

男 さては、野球好きだな。

女1 だから何？

女2 あ、甲子園の応援を―  
女1 誰？  
男 ……誰？  
女2 C棟の飯島です。  
男 飯島さんだ。外で切なそう顔していたから、連れてきた。  
女1 ほっといてあげなさいよ！  
女2 いいんですいいんです！ 今日のはちょっと見れなくて……苦しいなっ  
て思っていたので…。  
女1 はい？  
女2 いいんですいいんです！  
男 よし、やるぞ！  
女1 何を？  
男 野球。  
女1 私はやら―  
女2 野球ですか！ いいですねえ！  
女1 ええ！？  
男 ほら！  
女2 やりましょう！  
男 ほら！  
女1 三人でできないって！  
女2 大丈夫です！  
女1 大丈夫じゃないですよ。―野球知らないでしょ。  
男 ピッチャー、バッター、キャッチャーでどうにかなる！  
女1 ちよつと―  
男 俺、バッター！  
女2 私、キャッチャーで！  
女1 ……。  
男 俺は、お前の歌をずっと我慢してた。  
女1 どこに向かって打つのかな？  
男 こっち側だと、車出払ってるから大丈夫だろ。  
女1 ―グローブ。  
男 おう。

男はグローブを二人に渡す。

男 久しぶりだ…。  
女1 届かないかもしれないから、ここら辺でいい？  
男 おうっ！ かつ飛ばすぞ！  
女1 取りに行くのめんどくさい！  
男 柵越えだ！ 柵越え！ 走らなくていいぞ！  
女1 はいはい。  
女2 あの。  
男 はい。

女2 キャッチャーは何をするんですか？  
男 ホームを守る。  
女2 ホーム？  
男 これ。  
女2 これ。誰から？  
男 俺から。  
女2 なるほど。  
女1 いい？  
男 おう。

女2は男からホームを守る。

男 ……  
女1 ……  
男 あの。  
女2 はい。  
男 邪魔なんですけど。  
女2 守ってますから。  
男 タイム！  
女2 ふうっ…。疲れますね。  
男 違う。飯島さん、そうじゃない。  
女2 え？ 守るんですよね！？  
男 守る―のは守る。  
女2 はい！  
男 あの…  
女1 飯島さん！ キャッチャーはピッチャーからのボールを取るの。  
女2 ああ、そうなんですか！ ピッチャー（男を指そうとして）  
女1 私！ 私です！ OKですか？  
女2 はい！

女2は女1のもとに走っていき、ボールを取ろうとする。

女1 ちよっー！  
女2 よしなさい！  
女1 ちよっー！  
女2 よしなさい！  
女1 飯島さん！  
女2 よこしー（奪い取り）取りました！  
男 タイム！  
女2 野球、疲れますね！  
女1 やめた！  
男 まで！ まで！  
女1 だってさ！

男 大丈夫だ！ 話せばわかる！（駆け寄って）飯島さん。

女2 （肩で息してる）面白いです。

男 それはよかった。ええと、違うな。

女2 違う？

男 野球、見たことあります？

女2 ーはい！

男 高校野球とか。

女2 いいですよねえ。

男 今みたいなシーンありました？

女2 （考え）ないですね。

男 ないです。ー思い出して、どんな感じですか？

女2 ピッチャーが投げて、

男 はい。

女2 バッターが打ちます。

男 そうです。

女2 ！！！ キャッチャーいらぬい……。キャッチャーはいらぬいんですね！

女1 飯島さん！

女2 どうしてそうやって不必要と決めつけるんですか！？ ピッチャーとバッターだけいれればいいんですか！？ キャッチャーは何ですか！？ あれですか？ ただ、座っていればいいってことですか！？ 働きアリの三割は働かないってことですか？ 働かなくていいってことですか？ 私だっで働きたいんです！ でも、働きアリの三割は待機要員として社会を構成していてー

男 います！ います！ そんなに深くない！

女2 でも！

女1 例えばです、ピッチャーが投げます。バッターが打とうとするんだけど、こう、空振りしてしまった。そのボールはどうなりますか？

女2 キャッチャーが取る。

女1 そうです！

女2 キャッチャーが取る！ 私必要です！

女1 はい。

男 キャッチャーが取ると、ストライク。

女2 ストライク！

男 ストライクはー

女2 三つ揃うとアウト！

男 そうです。

女2 なるほど。

男 プレイボール。

女2 はい。

男と女2は女1から離れる。

男はバットを構える。

女2 (男の前に座り) さ！  
男・女1 . . . .  
男 (女2の前に立ち直す) つき、来い！  
女2 (男の前の座り直し) さ！  
男・女1 . . . .  
男 (女2の前に立ち直す) つき、来い！  
女2 (男の前に座り直し) さ！  
男・女1  
男 . . . . タイム！  
女2 どうしたんですか？  
男 やめた！  
女2 どうして！？  
男 どどどどうして！？  
女2 早くやりましょうよ！ プレイボーイ！  
男 プレイボール！  
女2 プレイボール！  
男 俺は野球がしたいの！ 野球がしたいの！ 今まで通り、普通に野球がしたいの！ なんてできねえんだよ！ 祭りをする！ 太鼓はする！ 踊りをする！ なんて、野球は今まで通りにできねえだよ！

静寂。

男 やっぱ、無理なんだな…。 悪い：勝手言った…。

男が片づけを始めようとする

女1 ねえ！  
男 . . . .  
女1 ずっと一人で？  
男 俺しかいねえ。  
女1 |。歌いたい！  
男 |。  
女1 歌いたい！ 部屋でお風呂で好きなだけ歌いたい！ 誰にも気を遣わずに私は歌いたいんだあああ！  
女1 やろう。  
男 あ？  
女1 やろう。  
男 だってよ。  
女2 私、応援にまわります。  
女1 ほら。|構えた構えた！  
男 . . . . おう。(構える)  
女2 ♪生きてることが辛いなら♪  
男 おい！



女2 え？

女1 応援！

女2 応援です。♪生きてることが辛いなら♪嫌になるまで生きればいい♪

男・女1 ……。

女2 ほら。♪生きてることが辛いなら♪

女1 (投げる)

女2 ♪悲しみをとくと見るがいい♪ ♪悲しみはいつか—

男 (バットを振る)

男・女1 かきーん！

男・女1・女2は見えない打球を目で追う。

【終わり】